

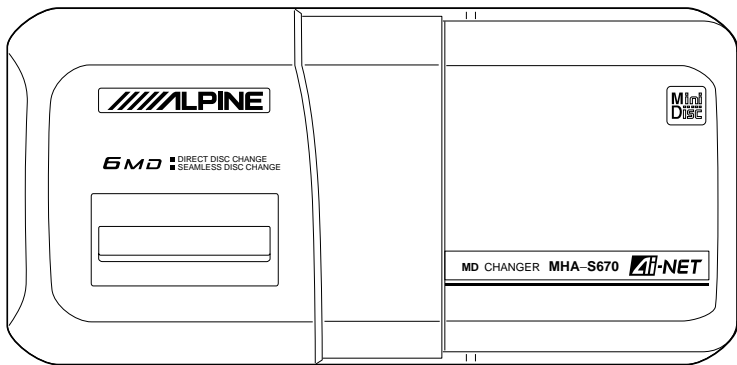


# MHA-S670

ミニディスク・チェンジャー

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前に必ずお読みください。  
この取扱説明書は、いつも手元に置いてご使用ください。



Ai-NET

## 特 徴

MDの出し入れがより簡単なダイレクトイン方式。  
Ai-NET対応ヘッドユニットに接続し、6枚のMDを連続再生。  
ヘッドユニット側でさまざまな文字情報が表示可能。  
(アルファベット、数字、記号、カタカナ)  
\*接続するヘッドユニットによって、表示対応をしていない場合があります。  
本機との組み合わせは、Ai-NET対応ヘッドユニットのみです。

## 規 格

周波数特性 ..... 20Hz～20,000Hz(±0.5dB)  
ダイナミック・レンジ ..... 85dB  
SN比 ..... 85dBA  
全高調波歪率 ..... 0.05%(1kHz)  
チャンネル・セパレーション ..... 80dB以上(1kHz)  
ワウフラッター ..... 測定限界以下  
使用電源 ..... DC14.4V(動作範囲：11～16V)  
出力レベル ..... 850mV/10k  
バックアップ電流 ..... 3.5mA  
外形寸法 ..... 175(幅)×85(高さ)×135(奥行)mm  
重量 ..... 1.1kg





この製品はドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

アルパイン株式会社 〒141 東京都品川区西五反田1丁目1番8号  
お問い合わせはインフォメーションセンターへ TEL：03-3779-0711 FAX：03-3494-1767  
電話は混雑が予想されます。問い合わせは、なるべく書面(FAXまたはハガキ等)をご利用ください。FAXは、24時間受付けております。

Designed by ALPINE Japan Printed in Japan (Y) 68P10924Y27-0

## 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。  
この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示の意味			
	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損傷を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	
表示の例			
	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。		一般的な注意・警告を通告します。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。		一般的な禁止の通告をします。 分解により傷害が発生する可能性がある場合の禁止の通告をします。
	❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		
	この表示では、本機を操作するうえでの補足説明を示します。		

## 警告

分解・改造をしない  
分解や改造は、事故・火災・感電の原因になります。



小物類は幼児の手の届かないところに保管する  
小物類 ネジなど は幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



配線作業は、バッテリーのマイナス端子を外してから行う  
配線作業は、バッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らない  
コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対におやめください。コードの電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



穴を開けるときは、パイプ・配線類を傷つけない  
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災の原因となります。



異常な状態になったら、直ちに使うのをやめる  
音が出ない・異物が入った・煙が出る・変な臭いがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず お買い上げの販売店 にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。



運転のじゃまになるところには取り付けない  
前方の視界を妨げる場所や運転操作を妨げる場所(ステアリング・シフトレバー等)など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。

取り付け・アース接続にはブレーキ類のボルト・ナットは使わない  
ステアリングやブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルトやナットは、取り付け・アース接続には絶対に使用しないでください。これらを使用しますと制動不能や発火の原因となります。



## 注意

取り付け・配線は、専門家に依頼する

本機 の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ず お買い上げの販売店 に依頼してください。



付属の部品を指定通りに使い、しっかりと取り付ける  
必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器 内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



正しい接続をする  
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。



挿入口やすき間には異物を入れない  
ディスクの挿入口に手や指、異物を入れないでください。ケガや故障の原因となることがあります。



水のかかるところ、湿気の多いところには取り付けない  
水のかかるところ、湿気や埃の多いところへの取り付けは避けてください。本機 に水や湿気・埃が混入しますと発煙や発火の原因となる場合があります。



コードを挟まないように引き回す  
シートレールなどの可動部に配線を挟み込む、突起部に当たるなどしてコードをを傷めないようにしてください。断線やショートにより、事故や感電・火災の原因となることがあります。



車以外に使わない  
本機を車載用として以外は使用しないでください。感電やケガの原因となることがあります。



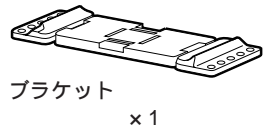
## はじめに

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

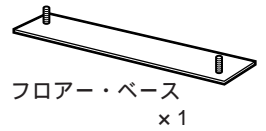
作業には時間がかかります。明るいうちに終了できるように余裕を持って作業してください。  
希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。組み合わせる製品によって使用できない場合があります。組み合わせる製品の取り付け説明書も合わせてご覧ください。  
不明な点はお買い上げの店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

## 1. 準備する

- 1 付属部品を確認する。  
工具 / 取り付け情報をそろえる。



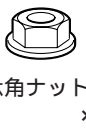
× 1



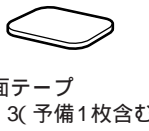
フロア・ベース × 1



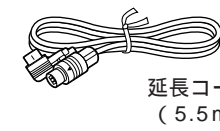
ダブルワッシャーネジ × 4



六角ナット × 2



両面テープ × 3(予備1枚含む)



延長コード (5.5m) × 1

- 2 車を安全で平坦な場所に停める。

パーキング・ブレーキをかけ、エンジン・キーを抜く。

## 2. 取り付ける

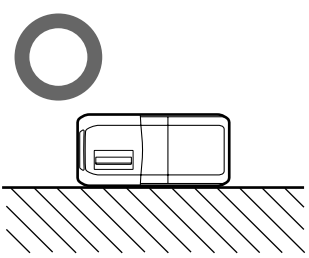
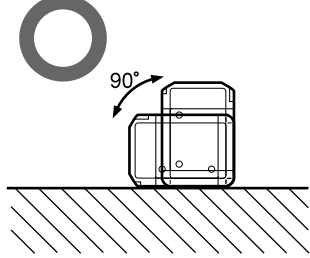


車両雑音から守るために

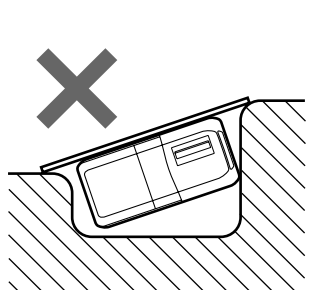
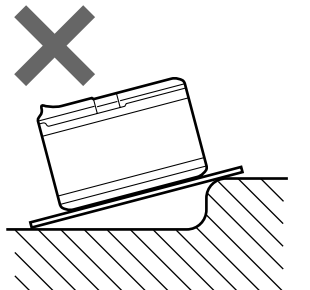
本機を取り付けるとき、車両配線から10～20cm離してください。バッテリー電源コードとPINコードは、できるだけ離してください。電源フィルター\*を使う場合は、できるだけ本機から離して設置してください。  
\*...当社では各種電源フィルター(ノイズ・サプレッサー)を用意しています。  
詳しくは、お買い上げ店にご相談ください。  
アース・コードをネジ止めするときは、車体の金属部分に確実に接続してください。

### 取り付けの角度について

本機の取り付け角度は上向きに0～90°です。左右は水平にしてください。

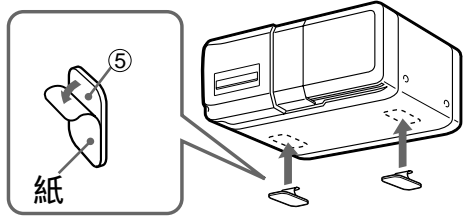


左右に傾けたり、天地を逆にして取り付けないでください。

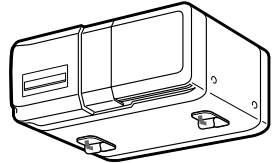


### グローブボックスやコンソールボックス内に取り付ける場合

- 1 紙をはがし、両面テープ を本機底面に貼り付ける。



- 2 取り付け面の汚れをふき取り、本機を貼り付ける。



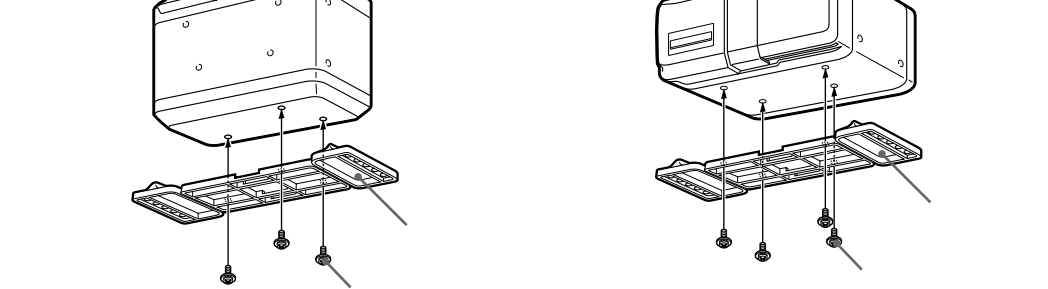
両面テープには強力な粘着力がありますので、貼り付けるときは、本機の操作やグローブボックス、コンソールボックスのふたの開閉の妨げにならないことを確認してください。  
グローブボックス内に本機を取り付ける場合、グローブボックスを開めたときの本機の取り付け角度が0～90°以内になることを確認してください。



## フロアー・ベースでカーペットをはさみ込んで固定する場合

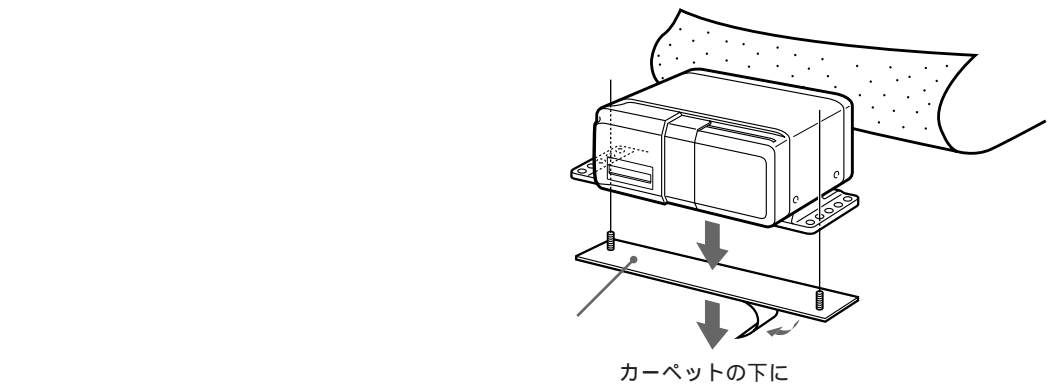
**1** ブラケット を本機に取り付ける。

ダブルワッシャー・ネジ で取り付けます。

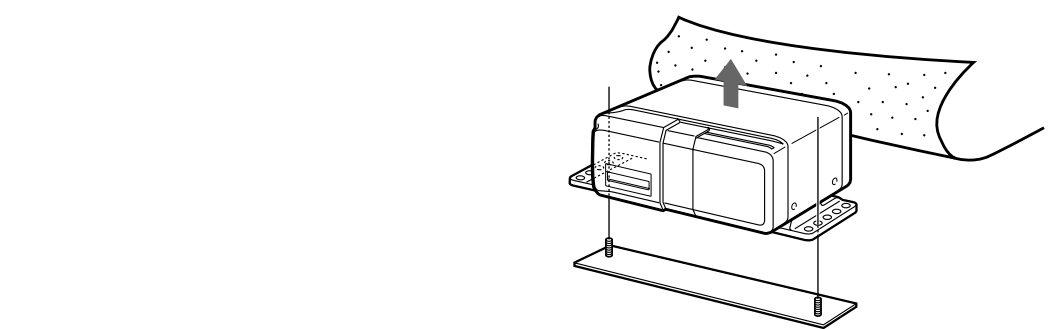


**2** カーペットの下に本機を設置する位置を決める。

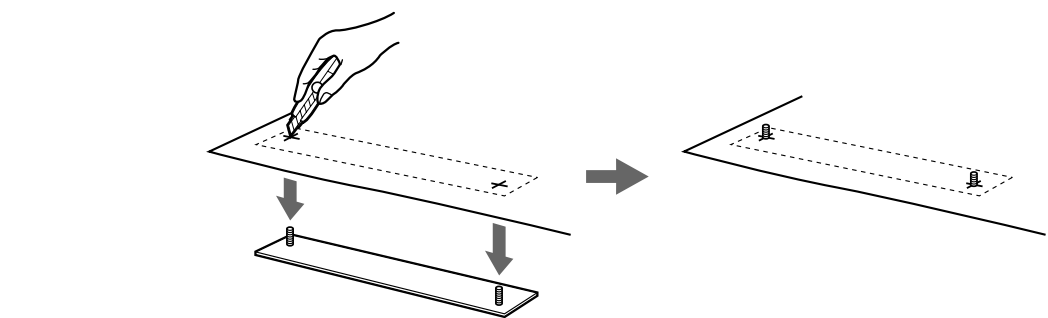
取り付け面の汚れをふき取り、本機とフロアベース を合わせ、設置する位置を決めたら を貼り付けます。



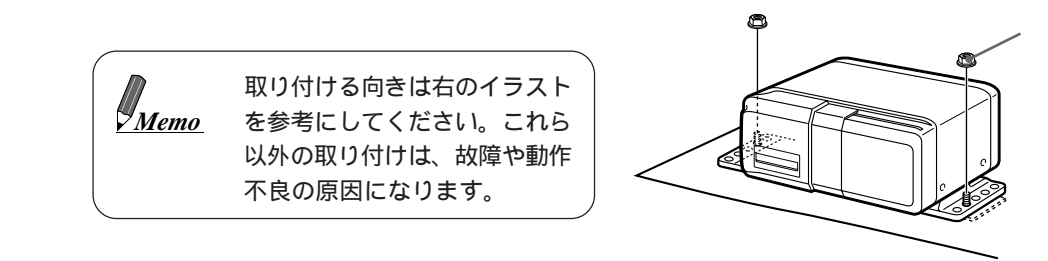
**3** 本機をいったん取りはずす。



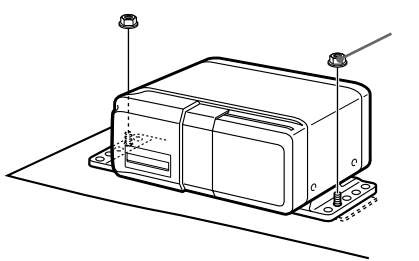
**4** カーペットにカッターで十字に切り込みを入れ、フロアー・ベース を差し込む。



**5** カーペット上に六角ナット で取り付け。



取り付ける向きは右のイラストを参考にしてください。これら以外の取り付けは、故障や動作不良の原因になります。



## 3．接続する

**1** バッテリーの端子を外す。



コンピューターが装着されている車は、バッテリーの端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。一部の車種(外国車など)では、バッテリーの端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。

**2** 本機のコードとヘッドユニットのコードを接続する。

・Ai-NET対応ヘッドユニットの場合



**注意** 正しい接続をする  
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

## 4．確認する

**1** コード類を固定する。

シートレールなどの可動部などに挟み込んだり、突起部に当たったりしてコードを傷めないように注意してください。

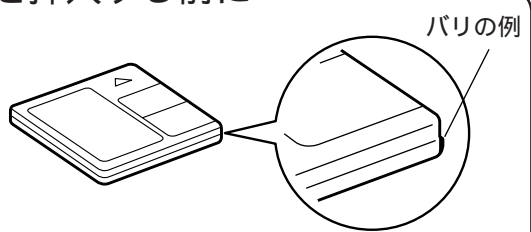
**2** バッテリーの端子を接続する。

**3** エンジン・キーをONにして、動作が正しいことを確認する。

**4** ホーン、ストップ・ランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

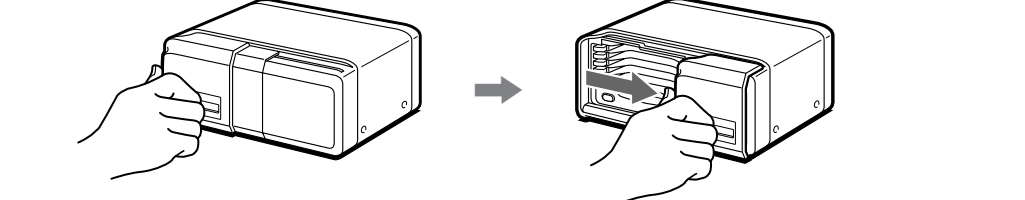
ミニディスクを挿入する前に

ミニディスクの外側を指で触って「バリ」が無いことを確認してから挿入してください。もし「バリ」があったときは、取り除いてから挿入してください。「バリ」を付けたまま挿入しますと動作不良や故障の原因になる場合があります。



## 5．ミニディスクを入れる／ミニディスクを取り出す

**1** 「カチッ」と音がするところまでドアを開けます。



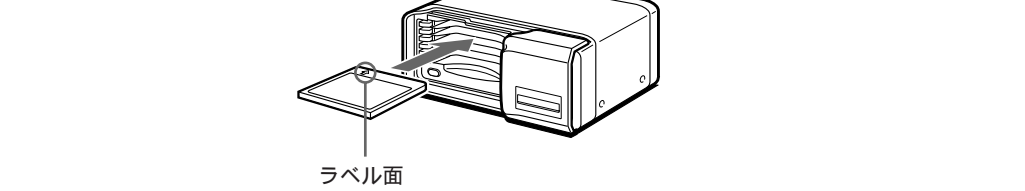
ドアが開くと約1分間、内部照明が点灯します。



**注意** 挿入口やすき間には異物を入れない  
ディスクの挿入口に手や指、異物を入れないでください。ケガや故障の原因となることがあります。

**2** ミニディスクを挿入。

図のようにラベル面を上にして、矢印の方向へカチッと音がするところまで入れます。



同じ場所へ挿入できるミニディスクは一枚だけです。外側に付いたホコリやごみを落としてから挿入してください。重ね貼りしたラベル、はがれかかったラベルが付いたものは使わないでください。

## 3

「カチッ」と音がするところまでドアを開めます。

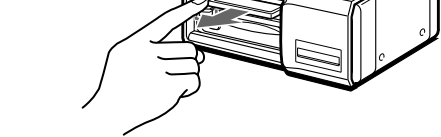


必ずドアを閉めてください。  
ホコリやゴミが入ると、内部の光学系のレンズが汚れて音飛びの原因となります。

ミニディスクを取り出すには

再生をしていないミニディスクはいつでも取り出すことができます。

EJECTボタンを押す

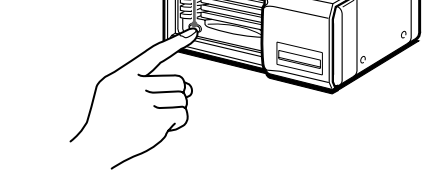


ご注意

- ミニディスクを2枚以上取り出すときは、上のディスクから1枚ずつ取り出してください。
- ミニディスクが再生中や読み取り中で取り出し位置にないときは、EJECTボタンを押さないでください。

再生位置にあるミニディスクを取り出すには

STOPボタンを押す



ミニディスクが取り出し位置に戻ります。  
つづいてEJECTボタンを押し、MDを取り出します。

再生中のミニディスクおよび再生位置にあるミニディスクは、この方法で取り出せます。

## 6．ミニディスクを聴く

操作はヘッド・ユニットで行います。  
詳しくはヘッド・ユニットの取扱説明書をご覧ください。  
本機では、再生中に他のディスクを選ぶと、再生中の曲の音量が下がり、ディスクが換わります。

## ミニディスクについて

ミニディスクとは

カートリッジの中に直径6.4mmのディスクが収められたもので取扱性に優れています。ディスクに触れずに信号を読み取りますので、テープのように絡んだり音質が劣化することがありません。記録方式はATRAQ(Adaptive TRAnsform Acoustic Coding)と言う圧縮技術を利用して音楽データを約1/5にしてありますが、CDに迫る音質を実現しています。

取り扱い

ミニディスクはカートリッジに収納されているためホコリや指紋が付く心配がありません。ただし、カートリッジの汚れがすき間から入ったり、正しい取り扱いをしないと誤動作の原因になることがありますので、次のことを守ってお使いください。

シャッターを開けない 内部にさわらない ホコリやごみが付いたら拭きとる (外側や裏面中央の円形部) 直射日光下に置かない 砂やホコリが入りやすい場所には置かない ラベルは正しい位置に貼る ラベルは一枚だけ貼る ラベルははがれないように貼る 聴かないときはケースに入れて保管する	シャッターを開けない ×
---	-----------------

結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露が付き誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどミニディスクを取り出しておくと正常に動作します。

音飛びについて

路面状況の悪いところを走行していると「音飛び」を起こすことがありますが、プレーヤーには影響ありません。

## 保証書／アフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際、お受け取りください。  
必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

アフターサービスについて

調子が悪いとき ..... まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。  
それでも調子が悪いとき ..... 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または添付の「サービス・ショップのご案内」にあるお近くのサービス・ショップに、修理を依頼してください。  
保証期間中の修理 ..... 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。  
保証期間経過後の修理 ..... 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。  
補修用性能部品 ..... 製造打ち切り後、最低6年間保有しています。  
アフターサービスについての詳細は、その他ご不明点はお買い上げ店またはサービス・ショップ、アルパイン・サービスセンターなどにお問い合わせください。